

7-9

セブンステップケア・プログラム

## リスクマネジメントのシステム化

利用者保護

職員の育成

特別養護老人ホーム みずべの苑

ケアワーカー 高橋 薫

東京都北区志茂 3-6-13

TEL : 03-3598-2111

FAX : 03-3598-9903

E-mail Tokyou@Ma.Kitanet.Ne.Jp

URL <http://www.urara.or.jp/>今回の発表の施設  
またはサービスの  
概要

社会福祉法人うららが母体であるみずべの苑は、平成13年4月に開設。50床の特養、10床のショートステイ、デイサービス、在宅介護支援センター、訪問介護、居宅介護支援事業所を併設する高齢者総合福祉施設です。

## &lt;取り組んだ課題&gt;

施設で発生する介護事故の予防によって、ご利用者様の最低限の安全の担保ができる。最低限の安全を確保することによってご利用者様と望ましい関係が継続できる。介護施設にとって介護事故予防は最低限の取り組みであり、当然のサービスである。介護事故予防というリスクマネジメントのシステム化が求められている。

## &lt;具体的な取り組み&gt;

- Step1 導入 ①介護職への志望動機とリスク管理  
②介護事故を招いた症例提示  
③意識調査

- Step2 知識 ①介護事故の年次推移  
②介護事故の発生

## &lt;対象者の行動生起要因&gt;

- Step3 技術 ①七つのケア・スキル  
②理論と実技指導  
③実践指導

- Step4 観察の視点 ①個人的要因  
②環境要因  
③システム

- Step5 事例検討 ①魚骨図  
②運営方法  
③対応

- Step6 エルダー指導 ①指導方法  
②対象者をどう評価するか  
③対象者をどう指導するか

- Step7 ケアスキル獲得システム

以上の手順にそって指導内容を整理システム化する。

## &lt;活動の成果と評価&gt;

「セブンステップケア・プログラム」の取り組みにより、対象者への指導の要点が分かり、エルダーの指導が今まで以上に効果的となった。

また、「セブン・ステップ・プログラム」の応用により、職員の教育システムを鋭意作成中である。現在は各部署のリーダーに指導中であり、各部署への広がりを見せつつある。

指導方法が明確になることによって、効率的な人材育成が可能となるという効果が期待ができる。

## &lt;今後の課題&gt;

- 継続した取り組みをしなければ、職員の行動変容は成し遂げられず、今後とも継続性が重要視されている。また、対象者のモチベーションの維持の手法が不可欠である。
- あくまでも当施設内部での取り組みなので、ハウス・ルール等の異なる他の施設に適応する際には、検討が必要かもしれません。

## &lt;参考資料など&gt;